

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	04	01	02	0406	歯科保健事業

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------------------------------	-----------------

《事業目的》
 歯科保健の推進

《事業開始の背景》
 健康増進法第4条に基づく市町村の事業として実施。平成23年8月に歯科口腔保健の推進に関する法律が新たに施行され、市町村の事業強化が求められている。

《事業概要》
 成人歯科検診
 歯周病予防検診
 訪問歯科診療
 歯科保健大会の開催
 歯科衛生教育

市民参画の有無 [対象外]

《事業展開の留意事項》

《成果指標》

項目	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 歯周病予防検診受診率	%	目標	15.6	16.0	16.0
		実績	16.0	15.6	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当係長	(内線)
暮らし	健康福祉部	健康づくり課	佐々木 学	390

		25年度	当初(現計)	補正	25年度	26年度
事業費		5,292				
財源内訳	国庫支出金	1,705				
	地方債					
	その他					
	一般財源	3,587				

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

成人歯科保健事業 5,292千円

- 成人歯科検診・歯周病予防検診 4,163千円**
 - 成人歯科検診：働き盛りの年代から口腔保健に関心を持ち、歯科口腔衛生に努めていただくため、30歳、35歳の市民を対象に市内の歯科医院で歯科検診を行う。
 - 歯周病予防検診：各年代を節目として、口腔保健の啓発のため、40, 50, 60, 70歳の市民を対象に市内の歯科医院で歯科検診を行う。
- 訪問歯科診療 558千円**

市内に在住の寝たきり者、障害者等通院困難な市民を対象に歯科医師が自宅や施設に出向き診療を行う。
- 歯科衛生教育、歯科保健大会 571千円**
 - 歯科衛生教育：広く市民に対して、口腔保健や歯科衛生について普及啓発を図るため、各保健センターや地域で歯科衛生教育を実施する。
 - 歯科保健大会：8020達成者、良い歯の親子、啓発推進図画や標語等の表彰、講演会等により歯科保健の啓発を図る。

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	04	01	02	0406	歯科保健事業

総合計画	政策	保健・医療・福祉のネットワーク 拡充で安心のまちづくり	施策	みんなが進める健康づくり
	3		3-1	
目的	歯科保健の推進			
対象	市民			
意図	歯科保健の推進により、口腔のみならず、市民の健康づくりの意識が高まる。			

《事業概要》…上記目的を実現するための事業手法を記載すること

- 成人歯科検診
- 歯周病予防検診
- 訪問歯科診療
- 歯科保健大会の開催
- 歯科衛生教育

市民参画の有無 [対象外]

市民協働の形態	<input type="checkbox"/> 共催	<input type="checkbox"/> 実行委員会・協議会	<input type="checkbox"/> 事業協力・協定
	<input type="checkbox"/> 後援・協賛	<input type="checkbox"/> 補助・助成	<input type="checkbox"/> 委託

活動指標（上記「事業概要」に対応）	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 歯科検診や歯石の除去などを定期的に行っている市民の割合	%	計画	7	7	8
		実績	7	7	
② 成人歯科・歯周病予防検診受診者	人	計画	1,260	1,370	1,370
		実績	1,368	1,506	
③		計画			
		実績			
成果指標（上記「意図」に対応）	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 歯周病予防検診受診率	%	目標	15.6	16.0	16.0
		実績	16.0	15.6	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

要因分析

達成度 目標値より高い 概ね目標値どおり 目標値より低い

成人歯科検診、歯周病予防検診の受診率向上のため案内チラシの工夫などにより受診率が上がってきている。

《環境変化、意見・要望》…環境変化はないか？ 意見や要望が寄せられていないか？

口腔保健に関する様々な情報が得られると好評である。

目的妥当性	公共関与の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	歯科口腔保健の推進に関する法律でも定めてある事業であり、市が市民の口腔保健の向上のために行うことは妥当である。
有効性	成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	検診や事業に参加した市民は、口腔の健康が日常生活においても大事であることを理解する機会となっているが、歯科検診の受診率が低く、受診率のためにPR等を進める必要がある。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	歯周病予防検診は、国で定める年齢を対象として実施し、健康増進事業補助の対象となっている。事業の推進にあたっては花巻市歯科医師会と協議して推進している他、歯科衛生教育等は在宅歯科衛生士を活用するなど最低限の事業費で実施しているため、削減余地はない。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	歯周病予防検診は、市内の全歯科医院で受診できるよう花巻市歯科医師会の協力をえて、便宜を図っている。受益者負担については、受診率も低率であることから当面は無料で実施する。

《総合評価》…上記評価結果の総括

市民の日常生活において、歯科疾患の予防の取り組みが、生涯にわたる健康生活の向上につながることから継続して取り組んでいく。